

## 会議情報

# 国際会議・国内学会の今後の予定

## Future Schedules of International/Domestic Conferences

日本電磁波エネルギー応用学会に集まっている国際会議・国内学会などの情報です。新型コロナウイルスの影響により日程変更やオンライン/ハイブリッド開催への変更が多数出ていますので、最新情報に関しては各ホームページをご確認下さい。

### <JEMEA 主催>

#### 1. 第 15 回 日本電磁波エネルギー応用学会シンポジウムおよびショートコース

会期:2021年10月13-15日 場所:オンライン開催

新型コロナウイルスの影響により今年もオンライン開催となることが決定しました(投稿は締切済)。今回は「マイクロ波技術の新潮流 ～AI/MI 技術&バイオへの融合～」と題したショートコースが10月13日に開催され、10月14-15日がシンポジウムおよび企業展示となります。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

シンポジウム <https://www.jemea.org/?p=51633>

ショートコース <https://www.jemea.org/?p=51750>

参加登録 [https://www.jemea.org/?page\\_id=51345](https://www.jemea.org/?page_id=51345)

### <JEMEA と関連の深い国際会議>

#### 1. AMPERE

会期:2021年9月13-16日(第18回) 場所:オンライン開催

欧州を中心としたマイクロ波加熱関係専門の国際会議。2年に1度の開催頻度。新型コロナウイルスの影響によりオンライン開催となることが決定しました(投稿は締切済)。9月13日にショートコース、9/14-16日に研究発表が行われます。

<https://www.ampere2021.com/>

#### 2. Materials Science and Technology (MS&T 21)

会期:2021年10月17-21日 場所:ハイブリッド開催(アメリカ・オハイオ州 コロンバス&オンライン)

材料科学・材料工学系の国際会議。マイクロ波を含めた電磁波やレーザー等を用いた材料プロセス

シングのセッションが組まれる予定です(投稿は締切済)。ハイブリッド開催が決定されましたので、最新情報はホームページをご確認ください。

<https://www.matscitech.org/MST21>

### 3. Pacifichem 2021

会期:2021年12月16-21日 場所:ハイブリッド開催(アメリカ・ハワイ州 ホノルル&オンライン)  
5年に1度開催される環太平洋国際化学会議。今回は日本化学会がホストソサイエティ。会期が当初の2020年12月から2021年12月に延期されました(投稿は締切済)。ハイブリッド開催が決定されましたので、最新情報はホームページをご確認ください。

<https://pacifichem.org/>

### 4. International Microwave Power Institute Symposium (IMPI 56)

会期:2022年6月14-16日(第56回) 場所:アメリカ・ジョージア州 サバンナ  
マイクロ波加熱関係専門の国際会議。ショートコースや企業展示もあります。今年はオンライン開催でしたが、来年はThe DeSoto Hotelでの現地開催が予定されています。Call for Papersは9月公開予定。

<http://impi.org/>

### 5. The 4th Global Congress on Microwave Energy Applications (4GCMEA)

会期:2022年8月 場所:中国・成都(予定)  
4年に1度開催のマイクロ波加熱応用に特化した国際会議。JEMEA会員の多くも投稿・参加予定。会期が当初の2020年8月から2022年8月に2年延期されました。投稿システムの再開は2021年末頃を予定しています。

<http://campa.com.cn/>

### 6. 2022 Asia-Pacific Microwave Conference (APMC 2022)

会期:2022年11月8-11日(予定) 場所:ハイブリッド開催の予定  
アジア・太平洋各地で毎年開催されるマイクロ波技術関連の国際会議であり、電子情報通信学会が関係しています。日本での開催は4年に1度の頻度であり、2022年は東京とオンラインのハイブリッドでの開催が検討されています。(APMC 2022のHPはまだ公開されていません。)

## <その他の国際会議>

### 1. International Vacuum Electronics Conference (IVEC 2022)

会期:2022年4月25-28日(第23回) 場所:アメリカ・カリフォルニア州 モンテレー  
電子管に関する国際会議。加熱そのものの研究発表はないが、電子管はマイクロ波をはじめとす

る大電力電磁波源の要素技術に相当。電子管を用いたテラヘルツ波源の研究発表もある。(IVEC 2022 の HP はまだ公開されていません。)

## **2. IEEE MTT-S International Microwave Symposium (IMS2022)**

会期:2022年6月19-24日 場所:アメリカ・コロラド州 デンバー

マイクロ波技術に関する世界最大のシンポジウム。アメリカ企業を中心とした企業展示はマイクロウェーブ展以上の広さ。マイクロ波加熱関係の研究発表は少ないが、電磁波エネルギーという観点では無線電力伝送のセッションやバイオ関係への応用研究のセッションが組まれる予定。

<https://ims-ieee.org/>

### **<国内学会など>**

#### **1. マイクロウェーブ展(MWE 2021)**

会期:2021年11月24-26日 場所:パシフィコ横浜

マイクロ波技術関連の学術、産業、教育に関する国内最大級のイベント。近年のワークショップでは、マイクロ波加熱関連セッションが設立されています。昨年の MWE 2020 はオンラインで開催でしたが、MWE 2021 は現地開催の予定で準備を進めています。

<https://apmc-mwe.org/mwe2021/>